

【NEWS RELEASE】

2021年6月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社市原重機建設に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社市原重機建設（代表取締役：市原 誉昭）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社市原重機建設については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 地域の建設工事を支える安全で質の高いクレーン工事の提供、建設現場の生産性・安全性向上

目標 8 働きがいも 経済成長も	8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
	8.8 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。
目標 11 住み続けられる まちづくりを	11.3 2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。

② 災害廃棄物処理を通じた住み続けられるまちづくりへの貢献、地元のフットサルチーム等の支援を通じた女性活躍推進・地域活性化

目標 5 ジェンダー平等を 実現しよう	5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画および平等なリーダーシップの機会を確保する。
目標 11 住み続けられる まちづくりを	11.6 2030年までに、大気の水質および一般ならびにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市のひとりあたりの環境上の悪影響を軽減する。

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。



<ご参考>

※ SDG sとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。